

交通安全対策について



森嶋和明 議員

① 池田町の中心部、国道417号線、死者4名とも交通弱者であり残念です。交通安全法令講習等11月に3回開催、「鉄は熱い内に打て」状況に合わせて開催できないか。

② 池野連担市街、東西通り抜けの道路の安全対策の強化を。

③ 県道霞間ヶ溪線栄町、天神町内約200mに電柱10本（20mに一本）道路巾有効約4.5mから5.5m、軽四車のすれ違いも最徐行の状

況である。旧原織機跡地の（仮）「いこいの森」用地前の2本でも先ず移設できないか。

ある垣根等剪定をして見通しをよくする。道路にはスピードを減速するような状況づくりを検討したい。

③（仮）「いこいの森」計画は、地元の意向や道路計画に合わせて検討する。

① 法令遵守、講習会等年2回春と秋開催も考える。危険箇所等に注意喚起対策を検討。

② 交差点の公用地に



池野市街地



県道霞間ヶ溪交差点

まちおこし、情報の発信、協働参画、誘客対策について

広報「いけだ」にイベント等の情報を一ヶ月位まとめて掲載できないか。

雨天で中止となった「川と海のクリーン作戦」、町単独で実施できないか。

町の姿勢を表す各種案内板、看板等の5Sの強化を。

情報の発信はできるだけ計画的にまとめて発信し、大勢の人が参加でき、池田町を守ってゆける形を進めたい。

案内板、看板等は外部からの来町者のことも考え、更に5S運動を展開していきたい。

（5S：整理・整頓・清潔・清掃・しつけ）